

## 令和3年アマ審大分支部座学講習会問題集

- 1、 走者3塁、投手がwindアップポジションを始めたとき、打者が急に打撃姿勢をやめたので投球を中止した。ボークが宣告されるか。
  - ① 審判員はボークを宣告してはならない。
  - ② ボークを宣告し、3塁走者の得点を認める。
  
- 2、 1アウト走者1塁、打者が2ストライク後のワンバウンドの投球をファウルチップし捕手は捕球した。アウトになるか。
  - ① ワンバウンドしているので正規の捕球とはならず、ファウルボールである。
  - ② ワンバウンドの投球でも打者のバットに触れたものは、ワンバウンドしないときと同様に扱う。したがってファウルチップで打者三振である。
  
- 3、 1アウト走者1塁、打者はカウント3B-2Sからワンバウンドの投球を空振りして1塁へ走った。捕手はこの投球をミットに収め、1塁走者が走っていなかったため2塁へ送球し、2塁手はベースを踏んだ。どうなるか。
  - ① 1塁走者がフォースアウト、2アウト走者1塁で再開する。
  - ② バッターがアウト、2アウト走者1塁で再開する。
  
- 4、 2塁走者が3盗したとき、打者のバットが捕手のミットに触れ、打つことができなかった。どう処置したらよいか。
  - ① 打撃妨害で打者には1塁が与えられる。2塁走者は2塁へ戻す。
  - ② 打撃妨害で打者には1塁が与えられる。2塁走者は3塁へ進める。
  
- 5、 先攻チームが1点リードして迎えた最終回の裏、1アウト走者2・3塁、打者が妨害されながらも右翼フライを打って2アウトとなったが、3塁走者はリタッチして生還、2塁走者もリタッチして右翼手の本塁悪送球によって3塁を回り生還した。どう処置したらよいか。
  - ① サヨナラ勝ちでゲームセット。
  - ② 監督の申し出がなければボールデッドとし、それぞれ走者を戻し、打者走者に1塁を与え、1アウト満塁で再開する。
  
- 6、 走者1塁、打者は1塁線上にヒットを打った。打球は1塁手の後方で審判員に当たったため、ボールは転々とライト方向へ、打者走者は3塁に達し1塁走者はホームインした。どう処置したらよいか。
  - ① ボールインプレイであるから打者の3進と1塁走者のホームインは認められる。
  - ② 審判員に当たった時点でボールデッドとなり、打者には1塁が与えられ、押し出されて1塁走者には2塁が与えられる。

- 7、 走者1・3塁のとき、打球が野手に触れずに内野内に位置している審判員に触れた。どう処置するか。
- ① ボールデッドとし、打者を1塁に、1塁走者を2塁に進め、3塁走者は留め置く。
  - ② 成り行きとし、見守る。
- 8、 走者2・3塁、投手のけん制球で3塁走者は3・本間に挟まれたが3塁へ戻った。このとき、2塁からの走者も3塁についていた。3塁手は2人の走者に触球した。いずれの走者がアウトになるか。
- ① 2塁からの走者をアウトにする。
  - ② 3塁走者をアウトにする。
- 9、 2アウト満塁、打者は4球で1塁に進んだ。塁についた後、2塁の方向へ不用意に塁を離れたので捕手は1塁へ送球して走者をアウトにして攻守交代となった。3塁走者は1塁走者がアウトになったのちにホームインした。この場合得点は認められるか。
- ① 1塁走者がアウトになった時点でタイムプレイとなるため、得点は認められない。
  - ② 得点は認められる。
- 10、 1アウト走者1塁、打者が2塁後方にフライを打った。2塁手はこれを落球したので、この間に1塁走者は3塁に向かい、打者は1・2塁間にいた。中堅手が3塁に送球したが悪送球となってスタンドに入った。各走者をどこまで進ませるか。
- ① ボールデッドとし、1塁走者を3塁へ、打者を2塁に進ませる。
  - ② ボールデッドとし、1塁走者を本塁へ、打者を3塁に進ませる。
- 11、 走者1塁、投球が暴投となりベンチに入った。その間に走者は3塁まで進んだ。どう処置したらよいか。
- ① 2個の塁が与えられるため走者3塁で再開する。
  - ② 1個の塁しか与えられないため、走者を2塁へ戻す。
- 12、 1アウト走者2塁、三振目の投球を捕手が落球し1塁に送球しようとしたとき、球審の身体に触れて邪魔になり悪送球となった。守備側から球審の妨害で打者アウトではないかと申し出てきた。どう処置したらよいか。
- ① 第3ストライクを捕球できなかったときの捕手の送球動作を、球審が明らかに妨害したことになるので、ボールデッド、打者アウトとして、2塁走者を投球当時の塁に戻す。
  - ② 第3ストライクを捕球していないので、打者には1塁を与え、ボールデッド、2塁走者は投球当時の塁に戻す。
- 13、 投手板に触れている投手が、塁に送球してからその塁の方向へ踏み出した。差し支えないか。
- ① 塁の方向へ踏み出しているので差し支えない。
  - ② ボークとなる。

- 14、 2アウト満塁、打者のカウントが3B-2Sとなったので、走者は一斉にスタートした。3塁走者は投手の投球が終わらない前に本塁に滑り込んだが、この投球を打者が打って3ゴロとなり、1塁でアウトになった。3塁走者の得点は認められるか。
- ① 得点は認められる。
  - ② 得点は認められない。
- 15、 1アウト走者3塁、打者が左翼へフライを打った。3塁走者は2アウトと思って本塁を踏んだが、1アウトであることに気付いて3塁に引き返そうとしたとき、落球した左翼手は3塁に送球して走者を3・本間でランダウンプレイとなった。この間打者走者は3塁まで進んだが、このままでよいか。
- ① このままで差し支えない。プレイは有効である。
  - ② 落球しているのでリタッチの義務はなく、得点が認められるので、ランダウンプレイによるアウトは無効になる。
- 16、 2ストライクの後、打者が打ったボールが鋭くバットをかすめて直接捕手の胸に当たり、跳ね返ったボールを地面に触れる前に捕えた。打者は三振アウトか。
- ① 三振でアウトである。
  - ② 最初に手またはミットに触れていないので、ファールボールである。
- 17、 1アウト走者2・3塁、打者はカウント3B-2Sから次の投球を空振り、打者の身体に触れてバックネットの方に転がった。走者はいずれもホームインしたが守備側から今のはファールボールではないかと申し出があった。どう処置したらよいか。
- ① ファールボールとし、走者を元の塁へ戻し再開する。
  - ② 打者は三振でアウト。ボールデッドとなり走者を元の塁へ戻す。
- 18、 打者が1塁方向にゆるいゴロを打った。これを捕えた捕手が1塁に送球した時、左足が本・1塁間後半のファウルライン上を走っていた打者走者の左腕に当たった。どう処置したらよいか。
- ① ファウルライン上は守備優先地域であり、守備妨害となり打者走者はアウトとなる。
  - ② ファウルライン上は走路に含まれるから守備妨害とはならない。成り行きである。
- 19、 1アウト走者1・3塁、打者が2ゴロを打った。野手が捕球後2塁へ送球しようとしたとき、1塁走者と衝突したので、審判員は守備妨害を宣告した。打者走者は1塁に達していなかったが、3塁走者はすでに本塁を踏んでいた。どう処置したらよいか。
- ① 1塁走者アウト。3塁走者の得点を認め、打者走者には1塁を与える。
  - ② 1塁走者アウト。3塁走者を3塁へ戻し、打者走者には1塁を与える。

- 20、 打球が3塁に触れている走者に当たった。どう判定したらよいか。
- ① 走者が塁についていてもいなくてもフェア地域で当たればアウト、ファウル地域で当たればファウルボールである。
  - ② 走者が塁についていればフェア地域で当たれば成り行き(故意と判断されない場合)、ファウル地域で当たればファウルボールである。
- 21、 0アウト満塁、打者が2塁近くにフライを打ち上げ、“インフィールドフライ”が宣告された。ところがこの打球が塁上にいた走者に直接当たった。どう処置したらよいか。
- ① 走者が塁についていてもいなくてもフェア地域で当たればアウト、ファウル地域で当たればファウルボールである。
  - ② インフィールドフライと宣告された打球に限り、塁についている走者に触れてもその走者はアウトにならない。
- 22、 1アウト走者1・2塁、打者が場外本塁打を打った。1塁走者は3塁近くで2塁を空過したことに気付いて2塁の踏み直しに戻ったが、本塁打を打った打者はすでに2塁を過ぎていたので、2・3塁間で2人の走者はすれ違ってしまった。どう処置したらよいか。
- ① 打者走者が追い越しアウトとなる。得点は2点。
  - ② 1塁走者が追い越しアウトとなる。得点は2点。
- 23、 走者2塁のとき、打者が1ゴロを打った。1塁手は前進してこの打球を捕え2塁走者をけん制しながら打者走者に触球しようとしたが、打者走者は逆走し本塁を過ぎてしまった。2塁走者はこの間に3塁に進塁した。どう処置したらよいか。
- ① 打者走者が本塁方向へ逆走した時点で走塁放棄とみなし即座にアウトを宣告する。走者の進塁は認められる。
  - ② 打者走者は本塁に達したらアウトになるが、ボールインプレイであるから走者の進塁は認められる。
- 24、 1アウト走者3塁、打者が外野にフライを打った。野手はジャググルしながらも捕球した。3塁走者は野手がジャググルしている間に3塁ベースをスタートして本塁を踏んだ。捕球した左翼手から3塁へ送球され離塁が早いとアピールがあった。走者はアウトか。
- ① アウトである。
  - ② アウトではない。
- 25、 救援投手が出て打者に1球投げたとき、代打者が出たので守備側の監督が投手の交代を申し出た。許されるか。
- ① 交代は許されない。
  - ② 打者が交代したので、交代は許される。